

企業型DC 講演会 活動報告

▶2025年7月2日
中小企業家同友会 中央南支部の専門
家セミナーにて「猿でもわかる確定
拠出年金」の講演させていただきました。

▶2025年8月26日
関西活性化プロジェクト様主催のコ
ラボセミナーで「従業員の今と未来
の手取りを増やす方法 小規模でも
可能な企業型DCとは」の講演をさ
せていただきました。



どちらも企業の経営者・人事総務担当者・社会保険労務士の方々などのご参加をいただき、企業型DCへの関心の高まりを実感する機会となりました。

セミナー・講演会・勉強会 講師のご依頼を承ります

企業型確定拠出年金（企業型DC）や資産形成、福利厚生制度など、経営者・人事総務・従業員向けにわかりやすく解説する講演・勉強会の講師を務めます。規模や目的に合わせて内容をカスタマイズ可能です。



ご依頼されたい方は直接ご連絡ください。

この漢字なんて読む？

「悉く」

💡 ヒント！
例文）「本プロジェクトのリスクは
悉く洗い出しました」
雰囲気似てるけど禿（はげ）じゃないよ（笑）
答えは左下にあるよ



監修した本が発売されています！

『退職金で 損する人 得する人』

確定拠出年金診断協会の
著者：代表理事 わけべ 分部 彰吾 しょうご 理事 やまがみ 山上 真司 しんじ

企業担当者様向けの企業型確定拠出年金の書籍は今までにありましたが、実際に加入している加入者の立場での内容がまだなかったので商業出版での発売になります。



企業型DCの運用をされている方は、 ぜひご一読ください♪

書店でもネットでも購入できますが、書店・ネット版には私の帯は付いてませんので現物が欲しい方は、ぜひ、弊社にお立ち寄りください。



地下鉄 新大阪駅 7番出口より6分 / 地下鉄 西中島南方駅 北改札より4分

2025年10月発行

料金後納
郵便

ゆうメール

お金やほけんにまつわる情報誌

VOL.20 秋号
2025

With As



大切なお客様と名刺交換をさせて頂いたご縁のある方にお届けさせていただいています。

◎お金の常識【マネーリテラシー】超基礎講座⑪
「IFAって何者？あなたの人生に寄り添うお金のパートナー」

◎知っているのと得する話
「たった数秒で記憶力アップ！忙しい貴方に段階式リトリーバル学習法」

◎「火災だけじゃない！台風被害からも守る火災保険」

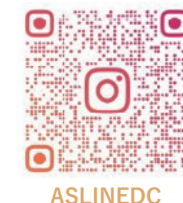
◎企業型DC 講演会 活動報告

◎この漢字なんて読む？「悉く」

Asline（アスライン）の社名の由来は、
As「明日・私たち」line「線・道」という意味から
私たちの関わるすべての皆さまの明日を守り不安や心配事のない
明るい道を歩いていただきたいという思いで名づけました



リスクマネジメント&企業型確定拠出年金導入 株式会社 Asline
〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目11-9新大阪中里ビル7F
TEL 06-6195-8040 FAX 06-6195-8041 HP <https://asline.co.jp>



ASLINEDC

法人のお客様は従業員さまに回覧していただけると嬉しいです♡

With As Vol.20

お金やほけんにまつわる情報をお届けします



田頭 淳子 (たがしら じゅんこ)
代表取締役

保有資格

CFP®(日本FP協会会員) 1級FP技能士
DCプランナー2級 確定拠出年金診断士®
損害保険トータルプランナー 証券外務員1種



所属団体
・大阪府中小企業同友会
・守成クラブ新大阪
・関西活性化プロジェクト

皆さま、こんにちは。株式会社Asline 代表取締役 田頭 淳子です。

この原稿を書いている9月中旬は、まだまだ厳しい残暑が続いておりまして涼しくなる気配がぜんぜんありませんが、それでもこの号が皆さまのお手元に届くころには、街路樹が色づき、朝晩の空気には秋の深まりが感じられることでしょう。

そして、春から大阪を盛り上げてきた**大阪・関西万博**の会場へ足を運ばれた方も多数いらっしゃったことと思います。開催前は「本当にうまくいくのか」という懸念の声も少なくありませんでしたが、ふたを開けてみれば、世界中から集まった最新技術や文化交流が多くの人々を魅了し、未来を体感できる貴重な機会となりました。

また、ここ最近はありがたいことに**企業型確定拠出年金(DC)に関する講演**の機会を2回ほどいただきました。

講演を通じて、制度導入を検討される企業の皆さまや、運用中の従業員の皆さまと直接お話しする中で、資産形成に対する関心がますます高まっていることを肌で感じています。

今後も多くの方々に、企業型DCの魅力や上手な活用法をわかりやすくお伝えしてまいります。

弊社は本年、設立10周年を迎え、いよいよ 11期目 に入りました。

これまで支えてくださったお客様・パートナーの皆さまに、あらためて心より感謝申し上げます。

11期目も精進を重ね、より多くの皆さまに安心と価値をお届けできるよう努めてまいります。

季節の変わり目、体調を崩しやすい時期でもあります。どうぞお身体に気をつけながら、実り多き秋をお過ごしください。



お金の常識【マネーリテラシー】超基礎講座⑪

「IFAって何者？ あなたの人生に寄り添うお金のパートナー」

皆さんは、IFAをご存知でしょうか？今回は以外と知られていないIFAについて紹介したいと思います！

IFA(独立系ファイナンシャルアドバイザー)とは、銀行や証券会社に属さず、中立的な立場からお金の相談に応じる専門家です。

金融機関とは異なり、自社商品を販売する立場ではないため、幅広い金融商品やサービスの中から、お客様に合った選択肢を提案できるのが特徴です。世の中には、様々な金融商品があり、投資する価値のないような商品も存在します。そのため、本当に投資する価値のあるものに投資しているかなど、しっかりとご自身の金融資産を健康診断することが重要です。長期的に伴走し、安心して相談できる身近なパートナー、それがIFAであり、「お金のことを誰に相談すればよいかわからない」という方にとって、頼れる存在となります。

IFAができること

- ・つみたてNISA・iDeCo・企業型DCなど制度横断アドバイス
- ・投資信託、債券、ETFなど幅広い商品のご提案、相続のご相談・教育資金のご相談
- ・退職後まで長期的なライフプラン設計
- ・金融資産の健康診断



こんな人におすすめ

- ・お金のことが難しく感じる人、何から始めたら良いかわからない人、専門用語が苦手でもOK。
- ・銀行や証券の話がよく理解できなかった人、ノルマ販売ではなく、ゆっくり説明してもらいたい人
- ・自分のお金を守りながら増やしたい、将来のために「まず何をすればいいか」から一緒に考えてもらいたい人。

Aslineの提携パートナーさんの中にもIFAの方がいらっしゃいますので紹介しておきますね♪

みづほ資産管理 代表 田村宜之 氏(たむらよしゆき)

岡山県出身、香川大学卒業後、某大手証券会社に10数年在籍し、その後M&A業界に転身。M&Aで挫折を味わい資産運用の世界に戻って参りました。今では100名ほどのお客様の資産運用のご相談を担当しております。



知っているのと得する話 「たった数秒で記憶力アップ！ 忙しい貴方に段階式リトリバー学習法」

読んでもすぐ忘れてしまう…。覚えたいのに記憶に残らない…。そんな悩みを抱える方に朗報。

「思い出す行為」こそが記憶を強固にする。100年以上の研究が裏打ちする“リトリバー学習法”が、スキマ時間にぱっと実践できる方法として注目されているのを知っていますか？

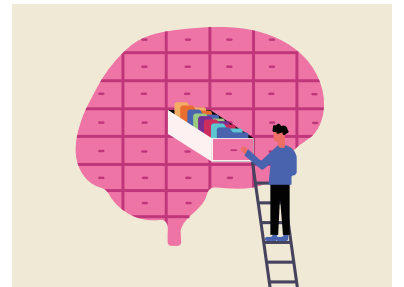
記憶は「思い出す」ことで強化される 短時間リトリバ尔特レーニングで記憶力アップ

最新の脳科学研究では、“思い出す”行為そのものが記憶を強化することが分かっています。 これを活用した学習法がリトリバル(retrieval)。一度覚えた情報を「見ずに思い出す」ことで、読み返すだけよりも定着率が格段に高まります。

■ リトリバルの基本ステップ

シンプルに次の流れで実践できます。

- 1: キーワード想起…テキストの重要語に印をつけ、目を閉じて内容を思い出す。
- 2: 全文要約…読み終えた後、資料を閉じて自分の言葉で要点をまとめる。
- 3: 見出し復習…見出しだけを手がかりに全体を再構築する。



■ 忙しくても続けられる“時短版”3メソッド

- ・多忙なビジネスパーソンでも取り入れやすい方法です。
- ・5秒リトリバル 通勤やエレベーター待ちのわずか5秒で内容を思い出すだけ。
- ・備忘通知リトリバル スマホのリマインダーに質問を設定し、通知ごとに答える習慣づけ。
- ・3Dリトリバル 学習時の「場所・気持ち」も一緒に記録し、復習時に臨場感ごと再現。

■ まとめ

記憶を定着させるカギは「繰り返し読む」ではなく「繰り返し思い出す」こと。スキマ時間を活用した 5秒リトリバルから始めて、あなたの学びを着実に“長期保存”してみませんか？

「火災だけじゃない!台風被害からも守る火災保険」 台風シーズンこそ要確認 火災保険の「風災補償」を今すぐチェック

9月から10月にかけて、日本は一年で最も台風が多い時期を迎えます。強風や突風、豪雨による屋根の損壊・窓ガラス破損・飛来物の衝突など、火災保険の「風災補償」でカバーできるケースが多いことをご存じですよね。

■ 風災補償とは

火災だけでなく、台風・暴風・竜巻・突風など風による損害を補償するのが風災補償です。

■ 対象例

- ・屋根瓦・雨どい・外壁の破損
- ・飛来物による窓ガラスやカーポートの損壊
- ・豪雨での雨漏り・建物内部への浸水(風災起因)

■ 契約内容を確認

- ・免責金額: 多くの契約は 免責額20万円が一般的→損害額が20万円未満の場合は保険金が出ない場合があります
- ・再調達価額 or 時価: 再調達価格か、修理費全額か、減価分差し引きか
- ・家財補償: 家具や家電の補償漏れがないか

■ まとめ

台風は進路が読めても被害は予想以上の時もあります。「わが家の火災保険に風災補償は万全かどうか？」

・証券を確認してご不明点は担当代理店、保険会社へご相談ください

